

平成 28 年度 性的虐待等相談支援事業調査研究

性暴力被害児への児童自立支援施設における
支援に関する調査研究報告
(第1報告)

別冊図

平成29年3月
国立きぬ川学院

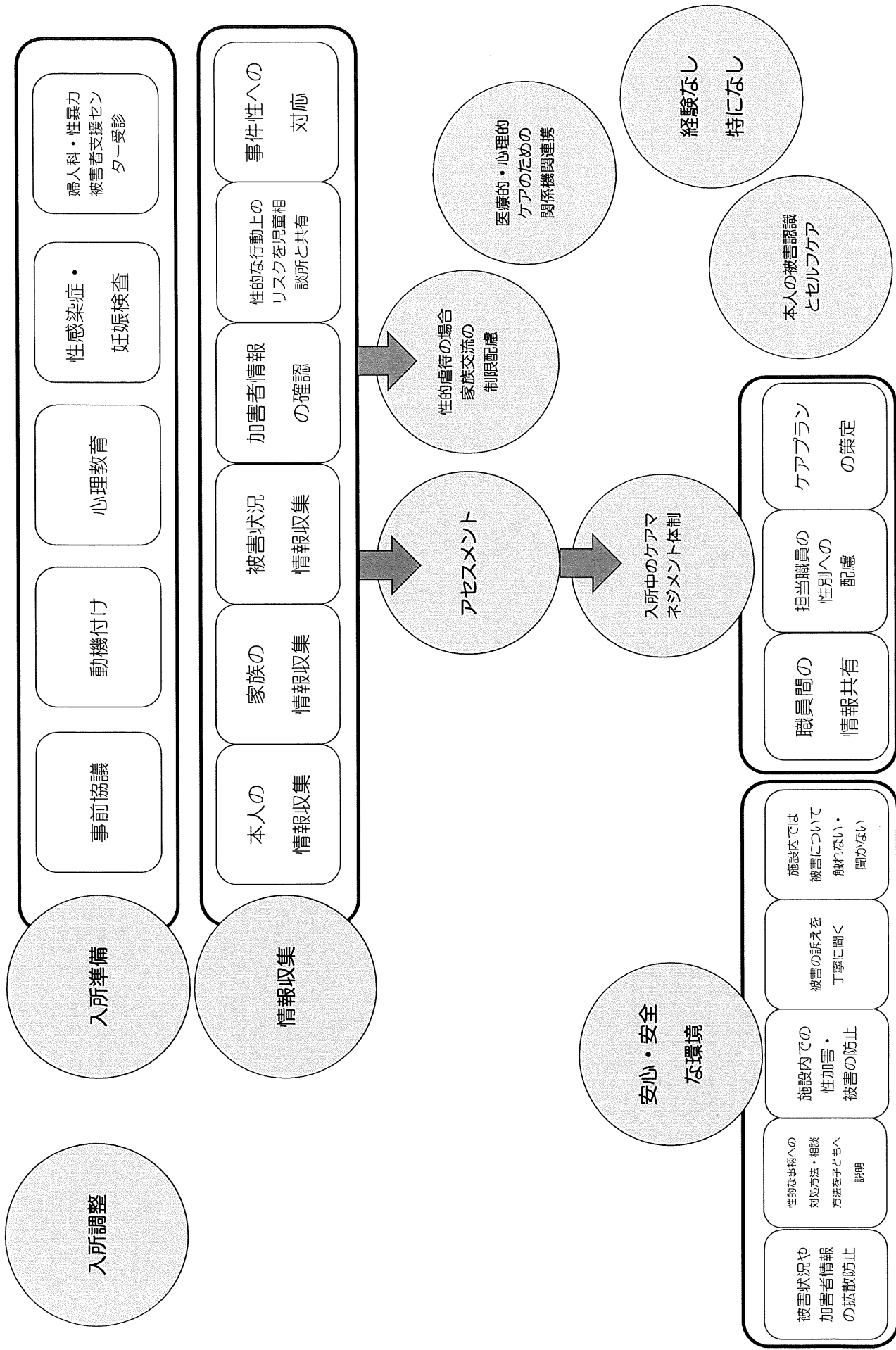


図1. 性暴力被害者の入所に関して配慮している点

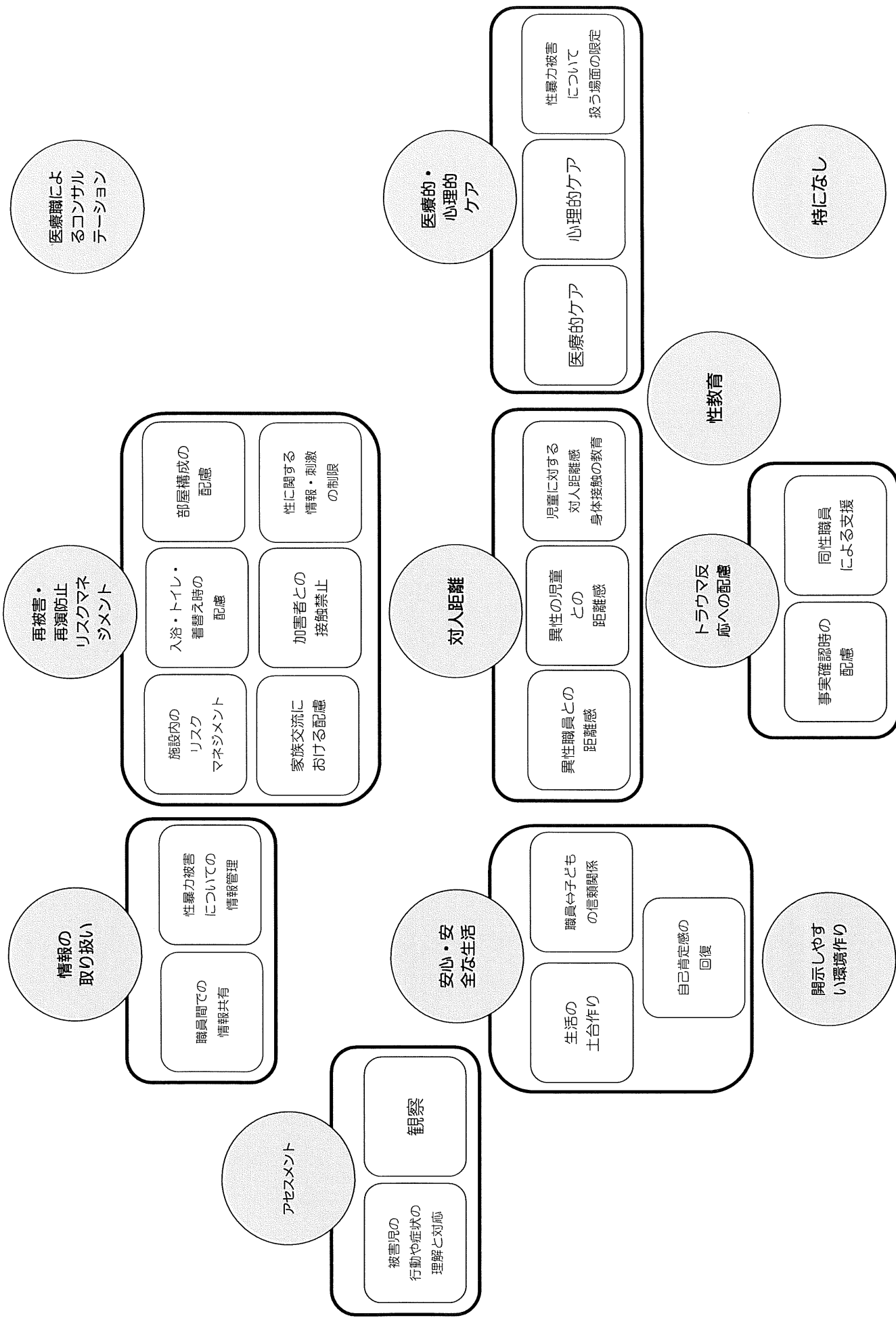


図2. 性暴力被害児の生活支援に関して配慮・工夫している点

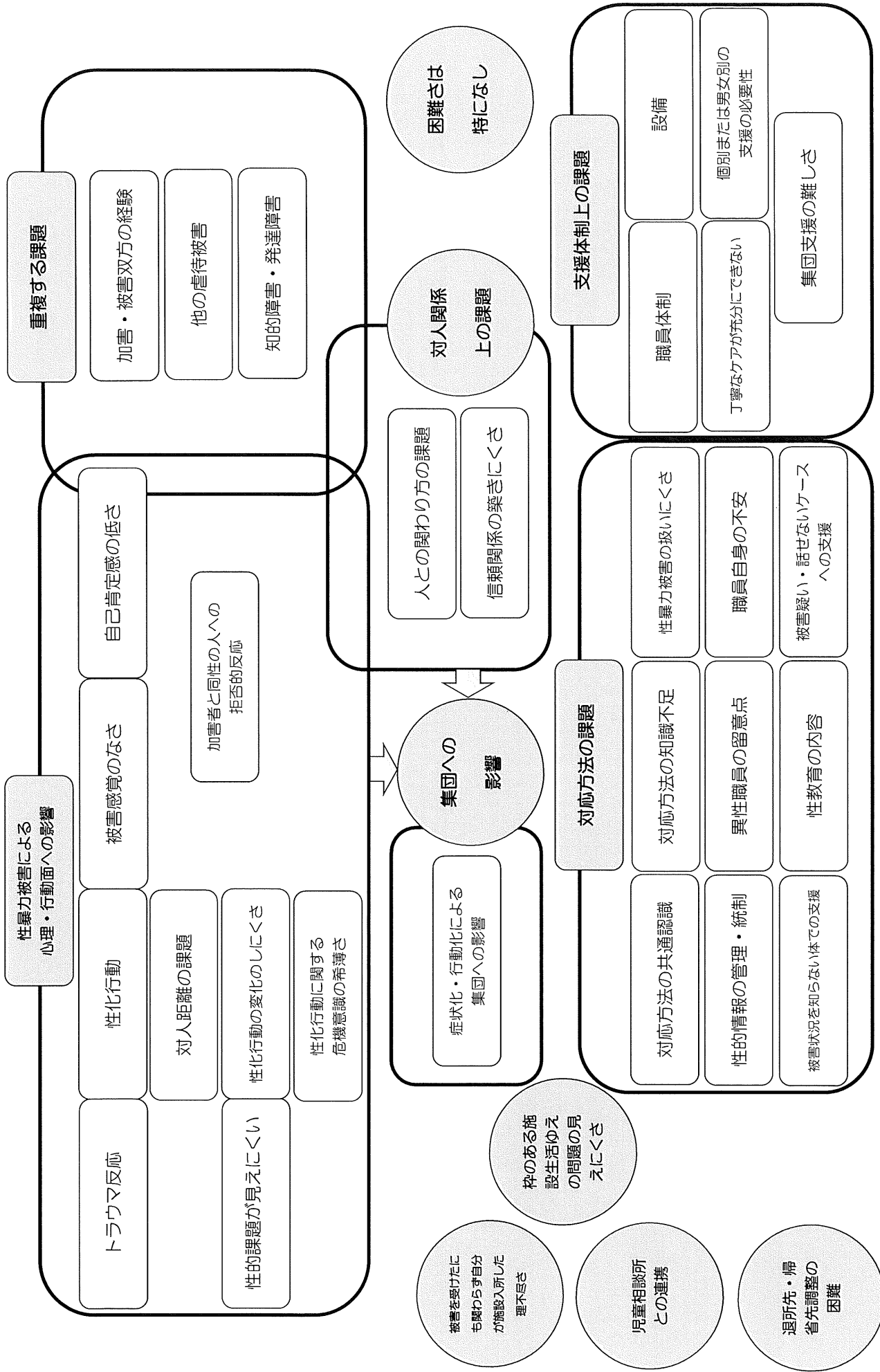


図3. 性暴力被害児の生活支援に関して困難を感じる点

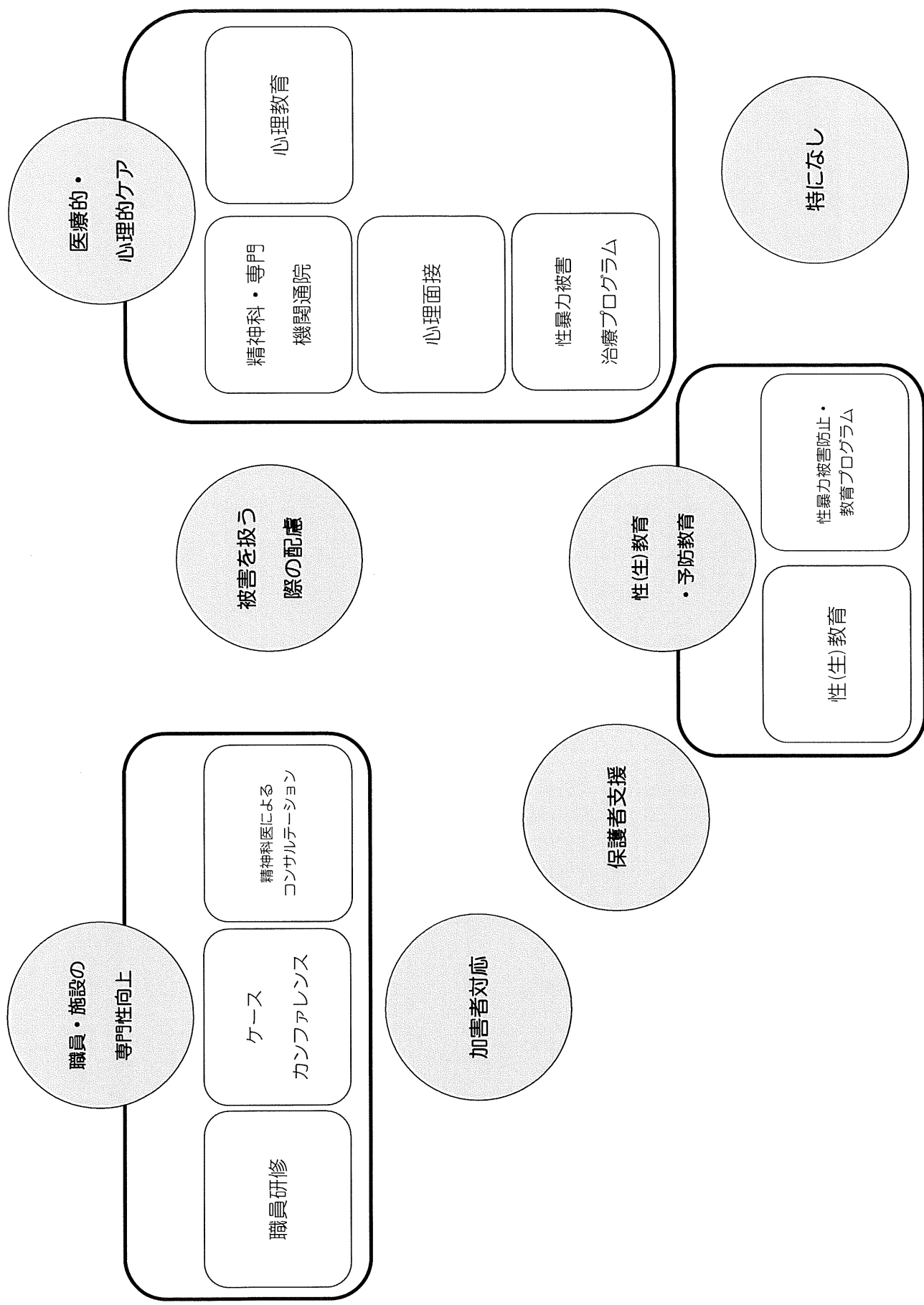


図4. 性暴力被害児の入所中に特別に行っている支援

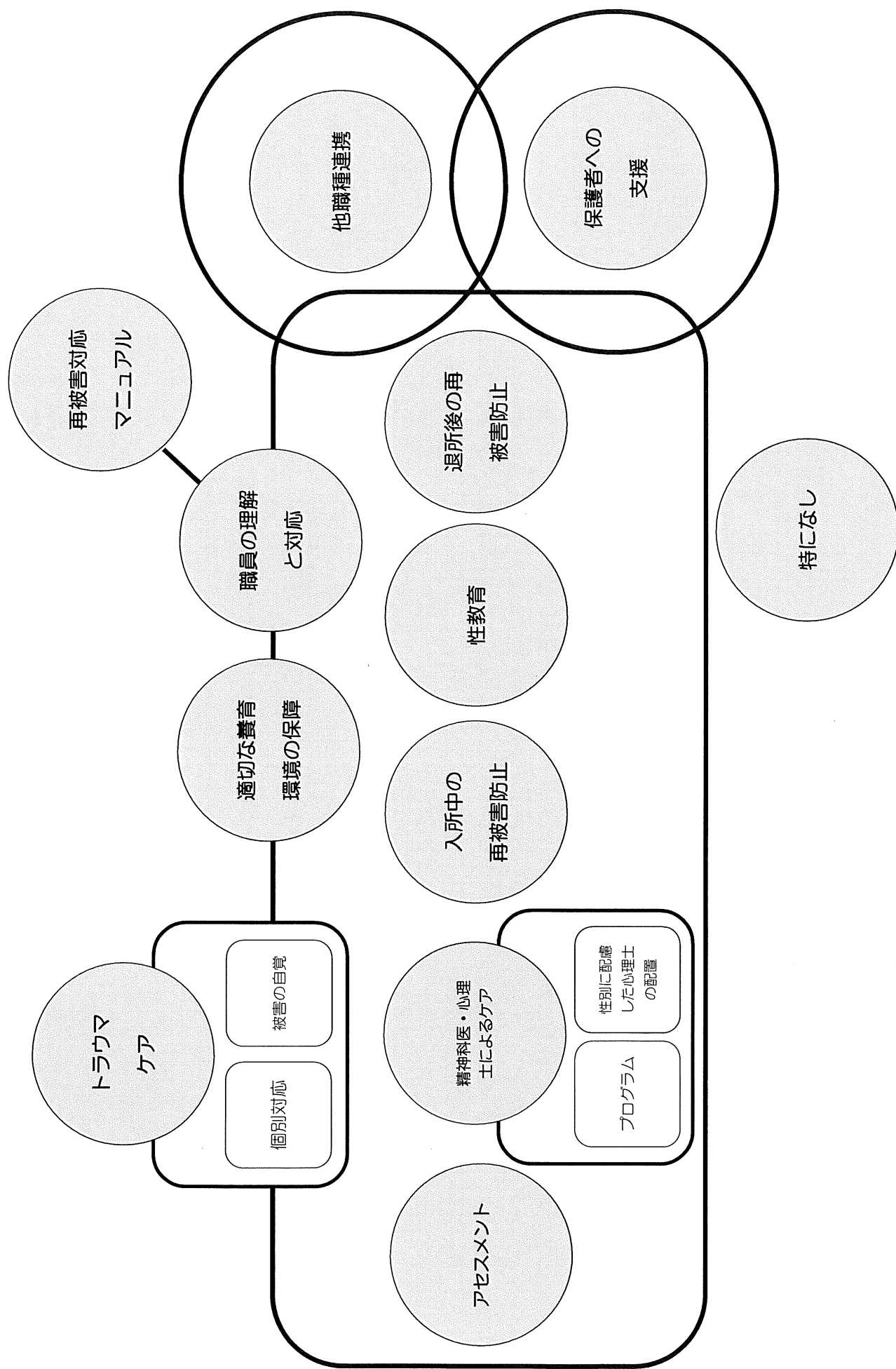


図5. 性暴力被害児の入所中の支援としてまだ行ってはいる必要だと感じること

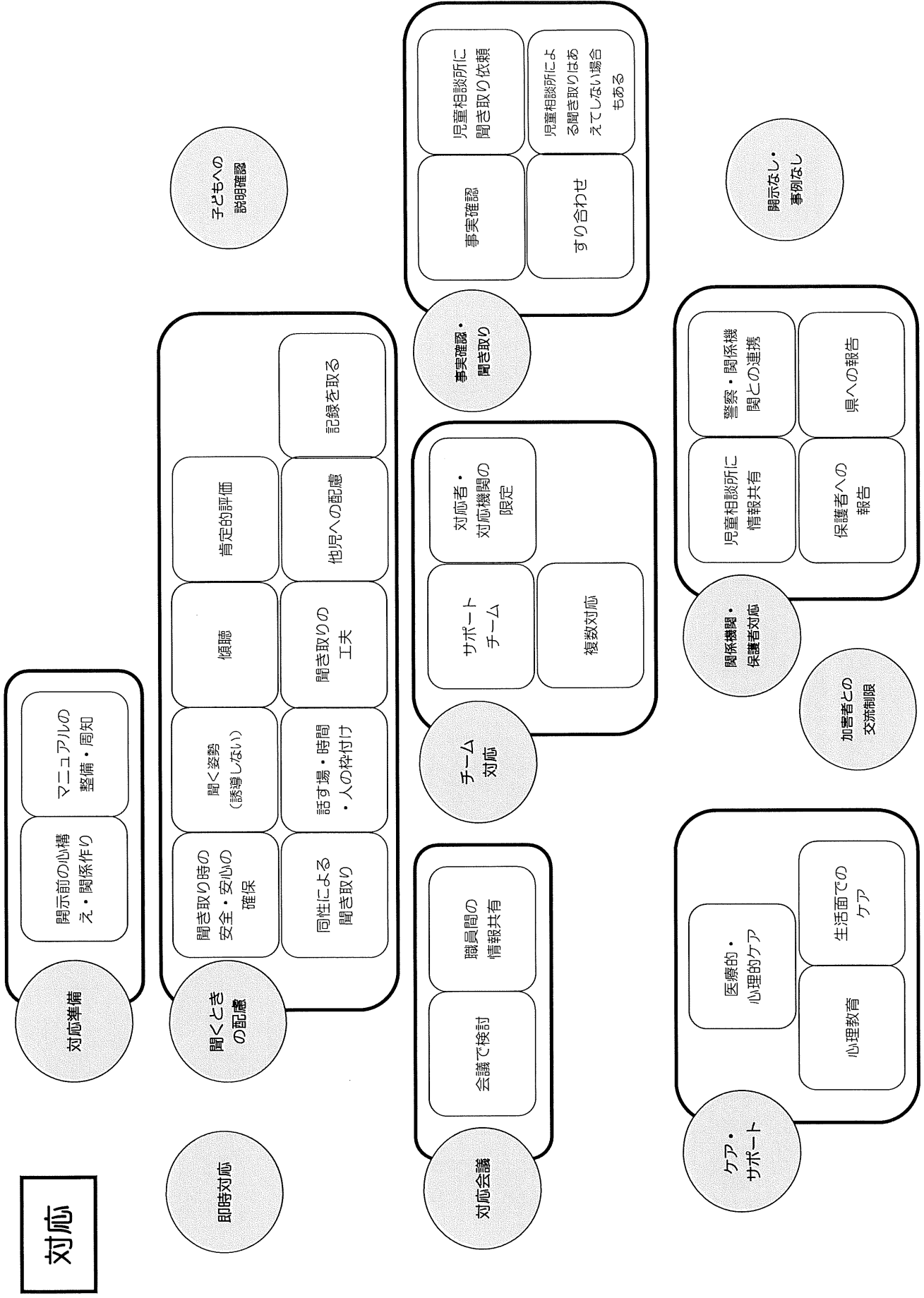


図6-1. 生活の中で被害を開示（語り始める）した際の対応と課題（対応）

課題

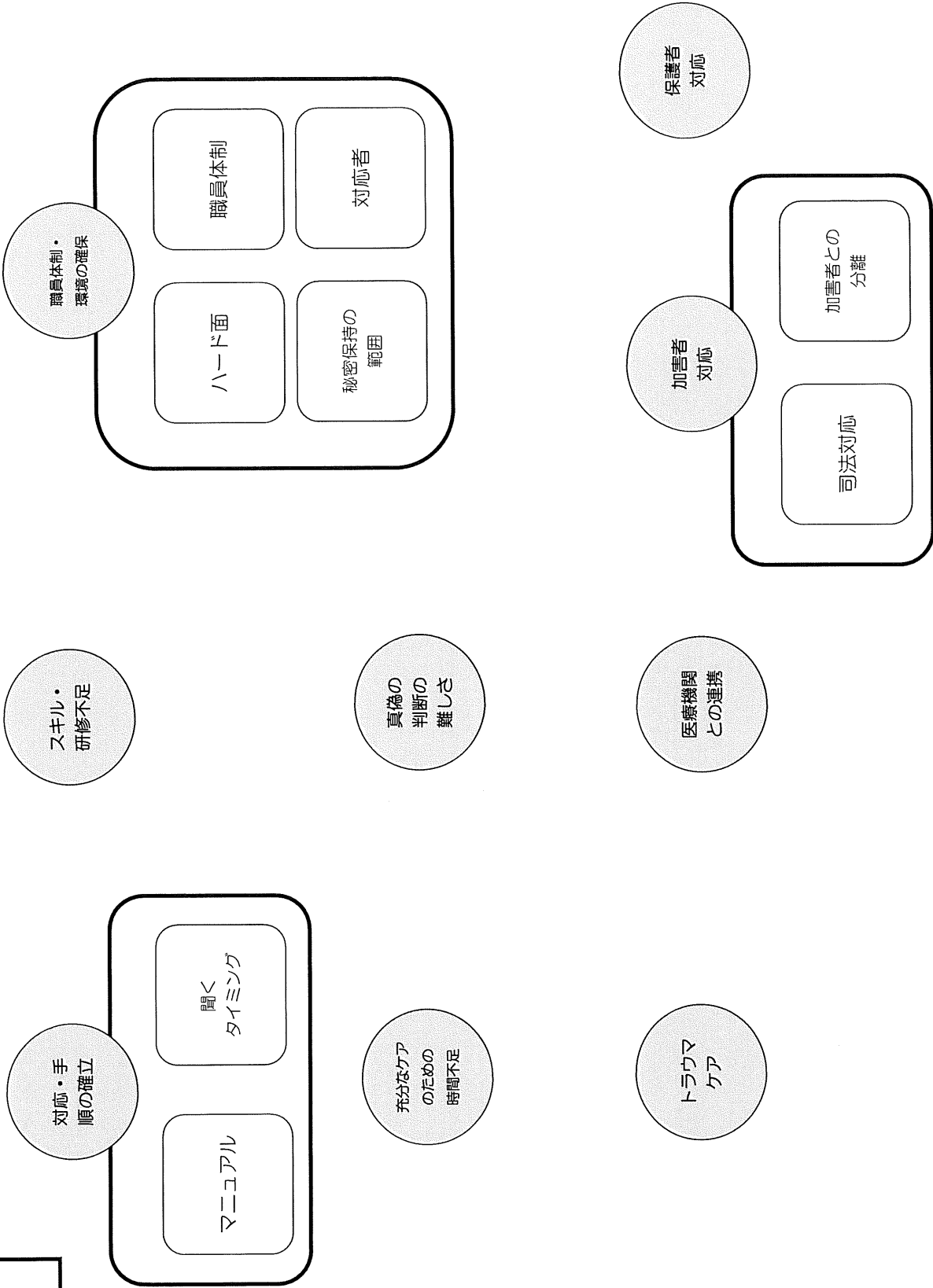


図6—2. 生活の中で被害を開示（語り始める）した際の対応と課題（課題）

対応

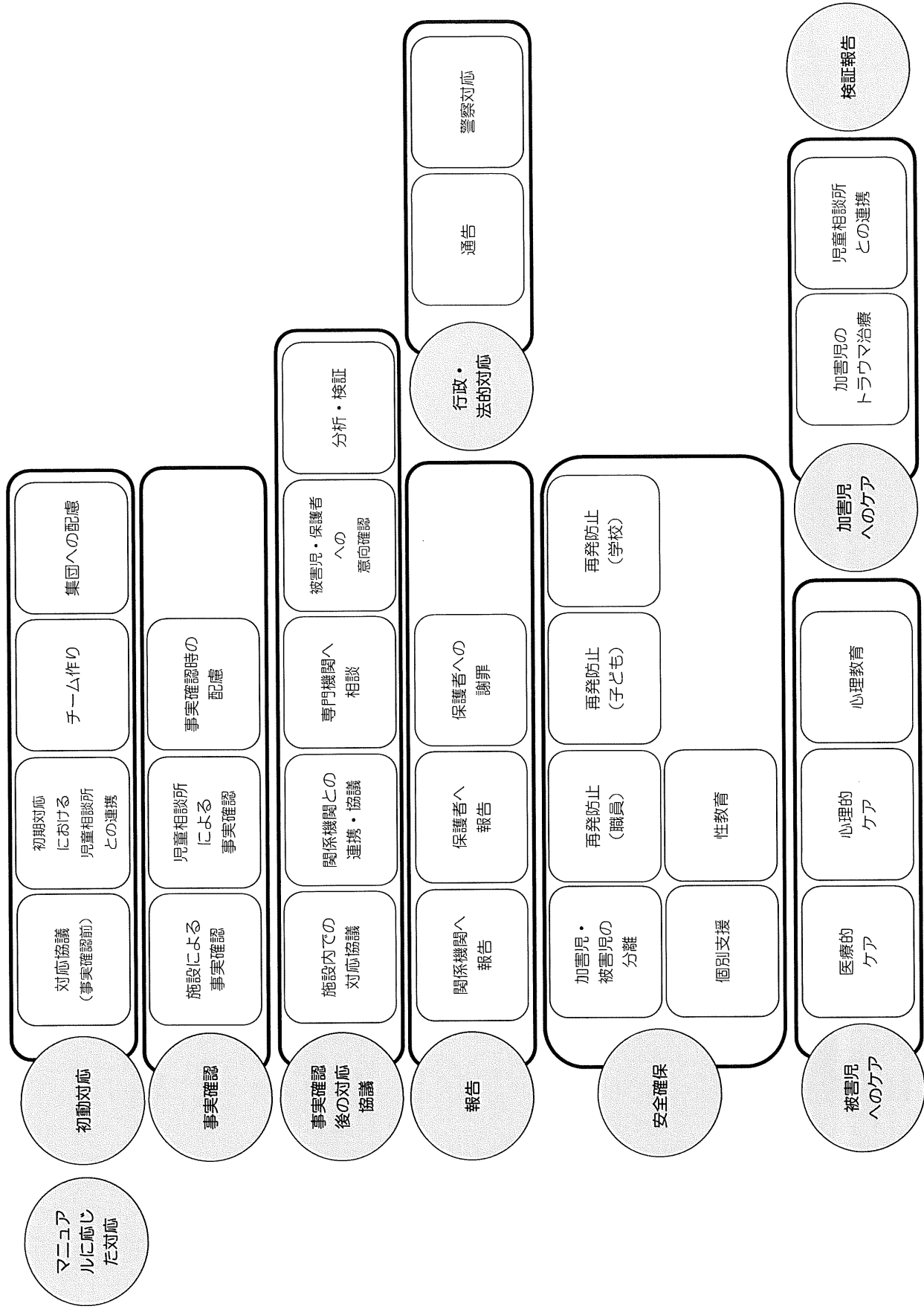


図7-1. 生活の中で性加害・被害が発生したときの対応と課題（対応）

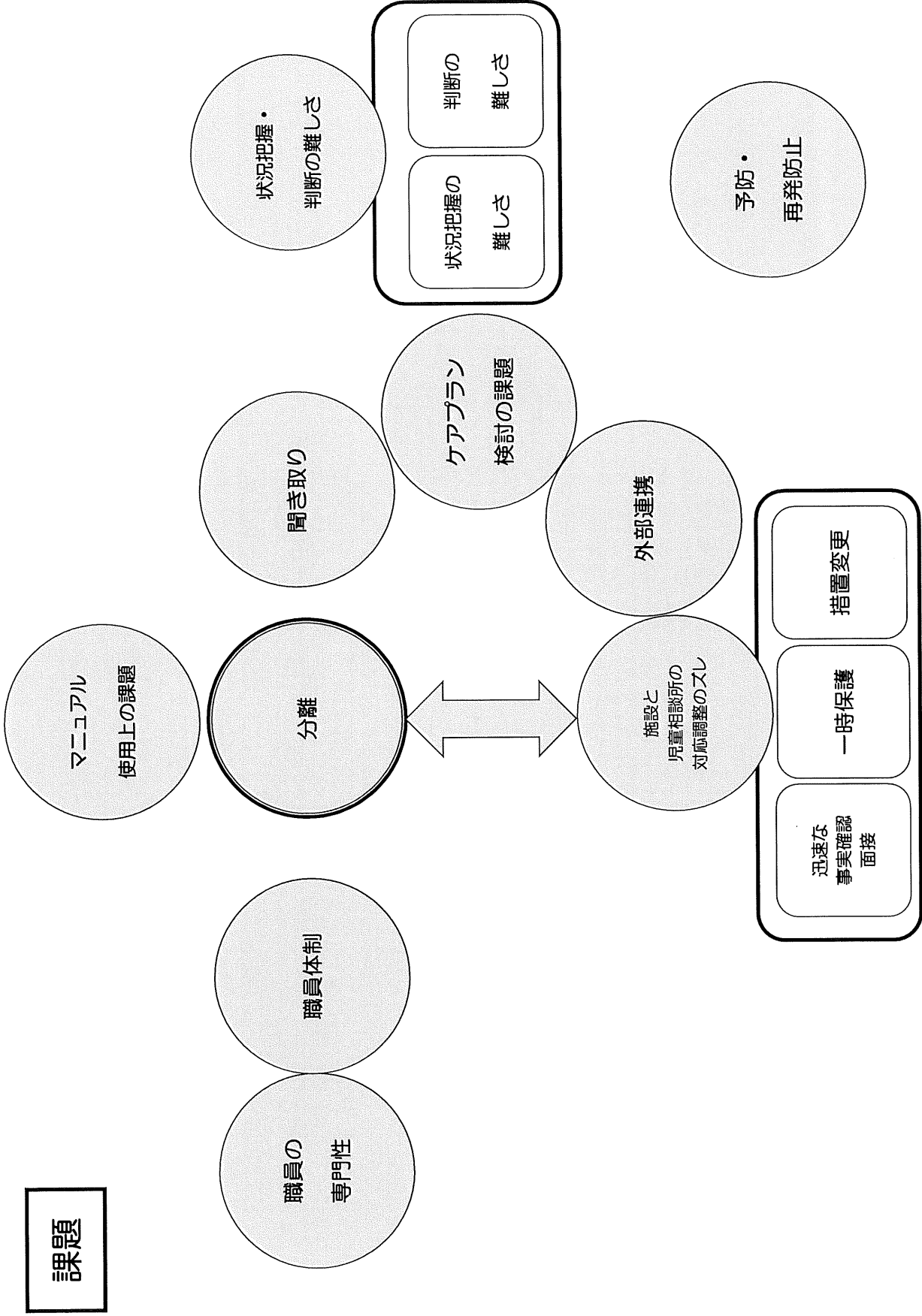


図7-2. 生活の中で性加害・被害が発生したときの対応と課題（課題）

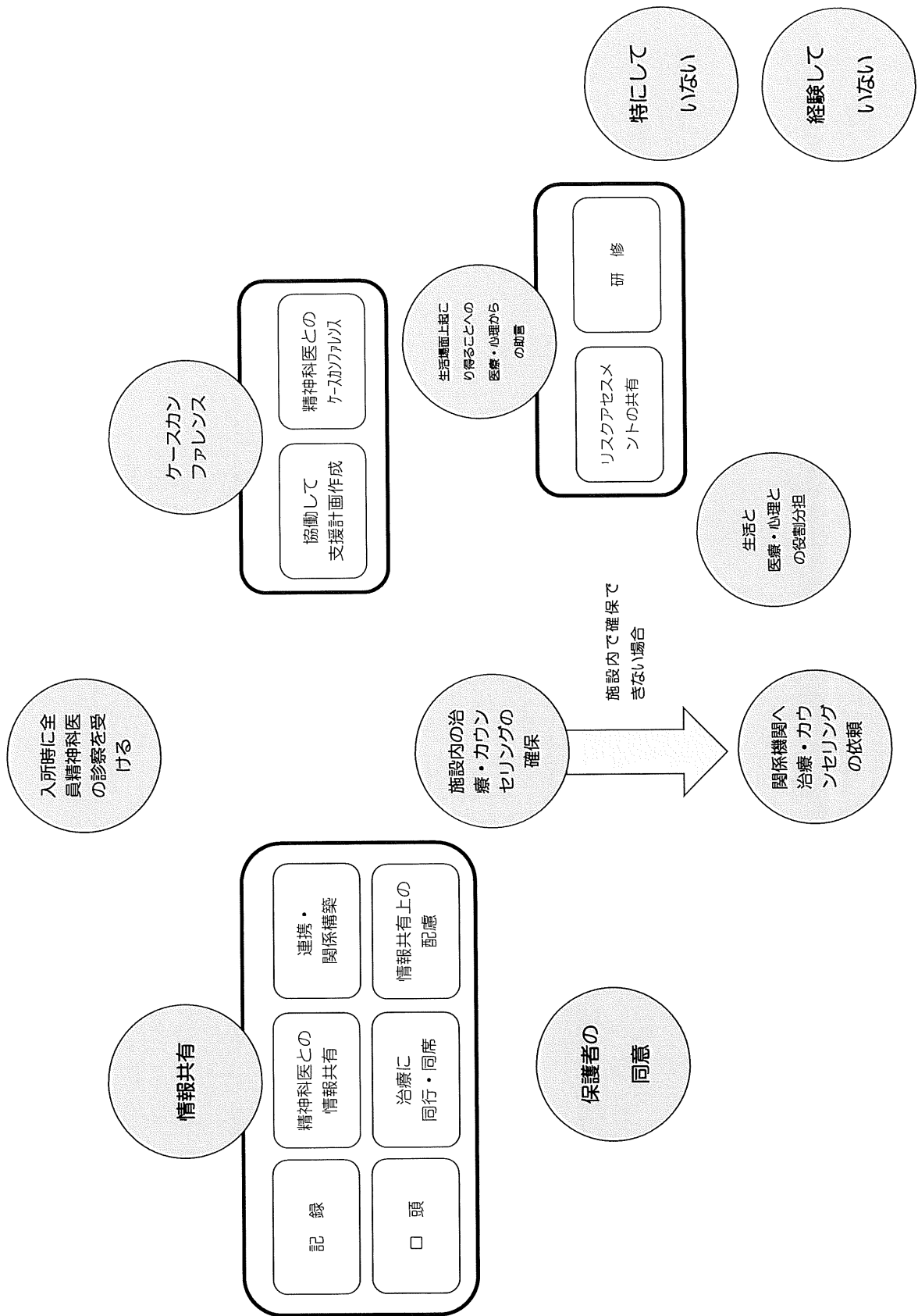


図 8. 精神科治療や心理面接と生活支援との連携で配慮・工夫している点

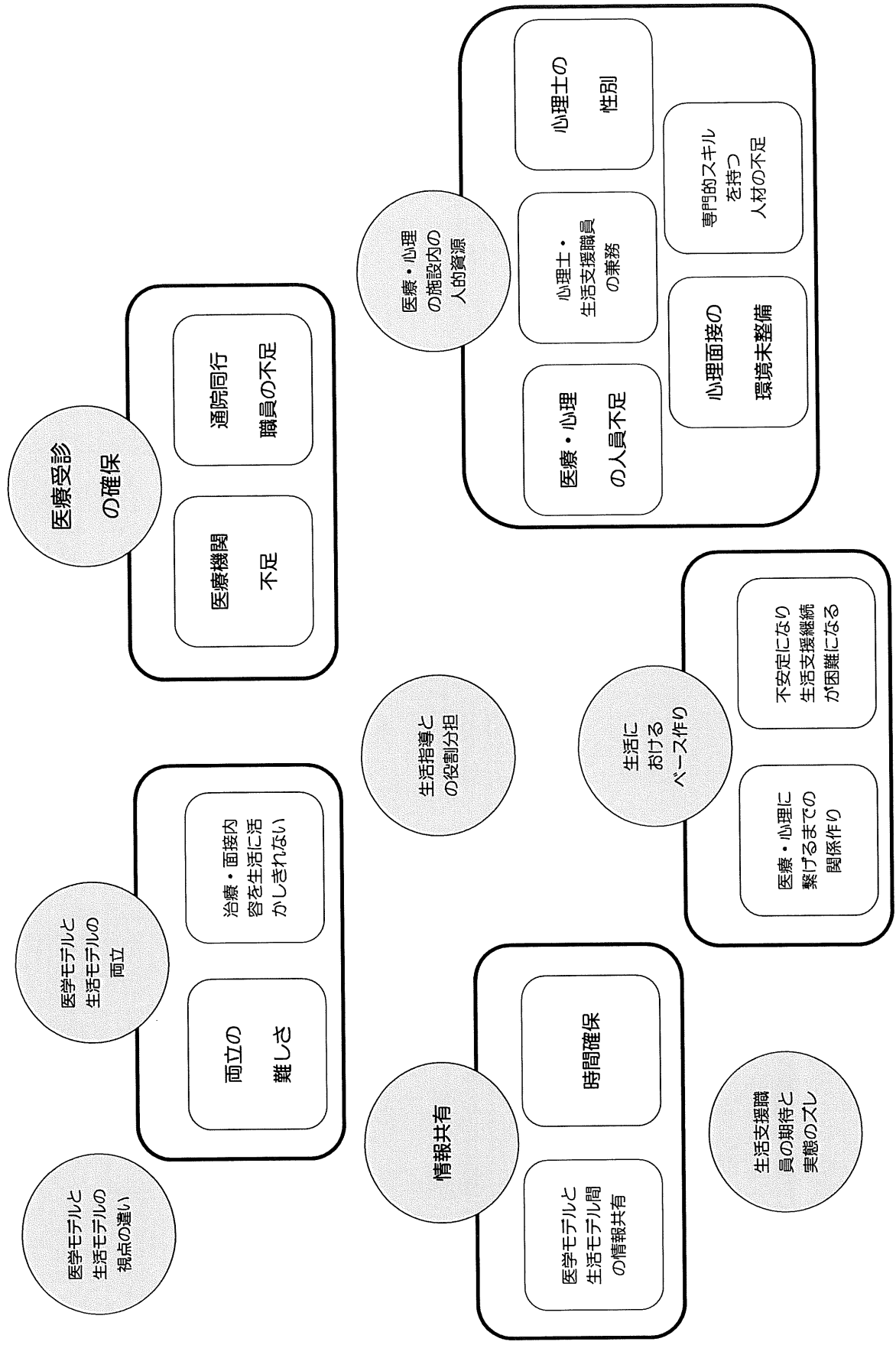


図 9. 精神科治療や心理面接と生活支援との連携で困難を感じる点

①職員に対して実施している研修

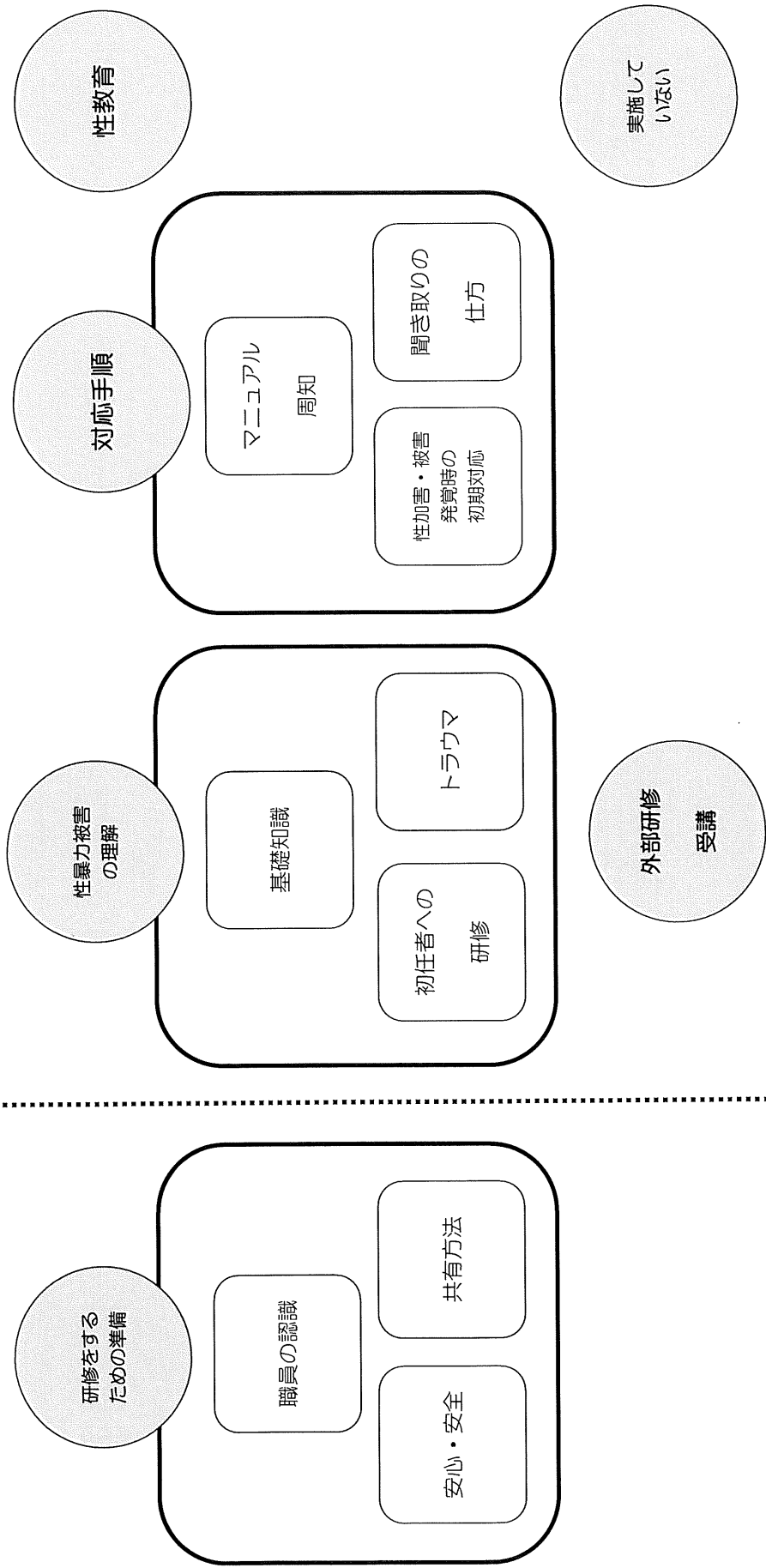


図10-1-1. 性暴力被害児を支援するにあたり、職員に対して実施している研修、実施できていないが必要だと思われる知識や技術 (実施している研修)

②実施できていないが必要だと思われる知識や技術

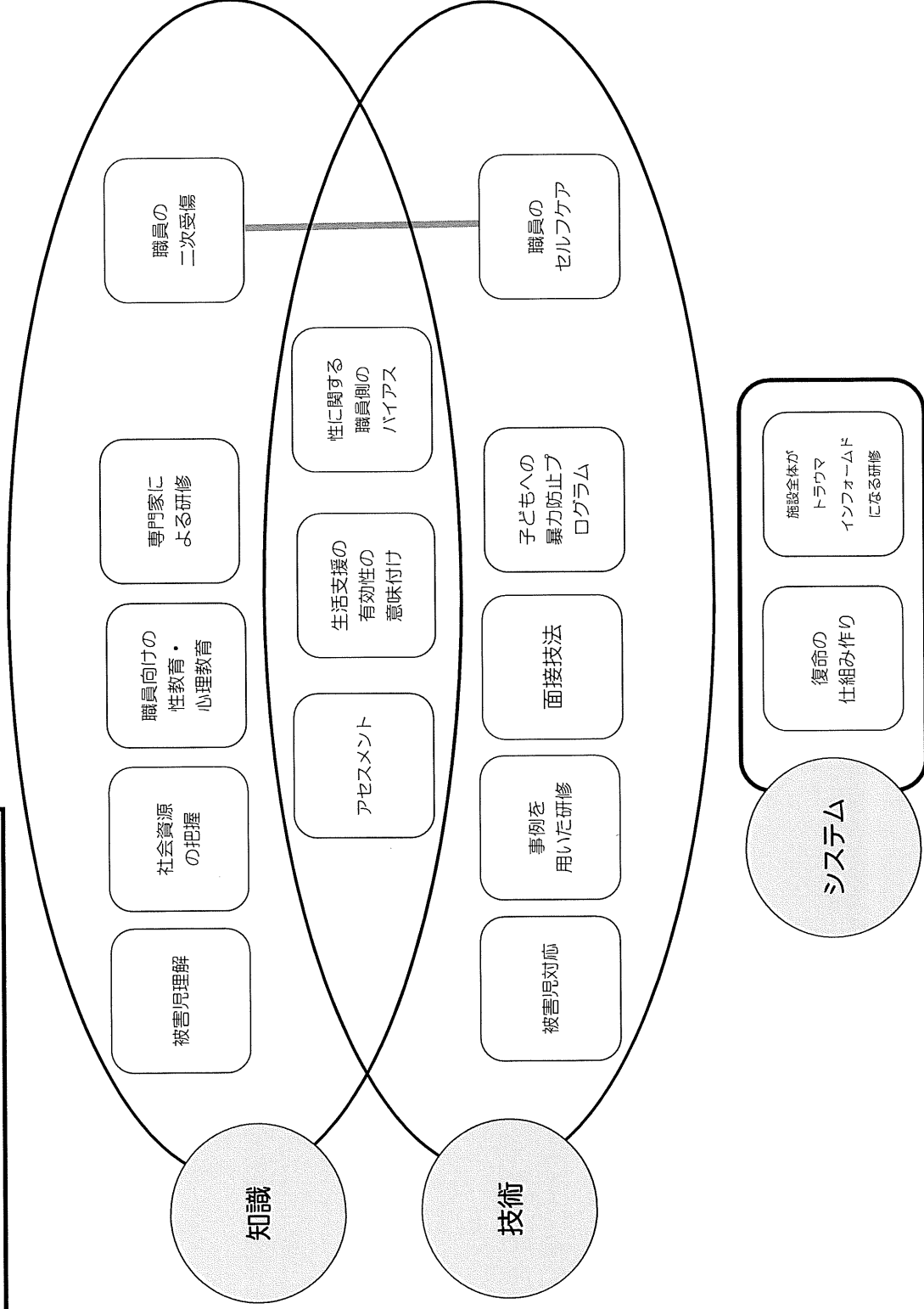


図10-2. 性暴力被害児を支援するにあたり、職員に対して実施している研修、実施できていないが必要だと思われる知識や技術 (実施できていないが必要だと思われる知識や技術)

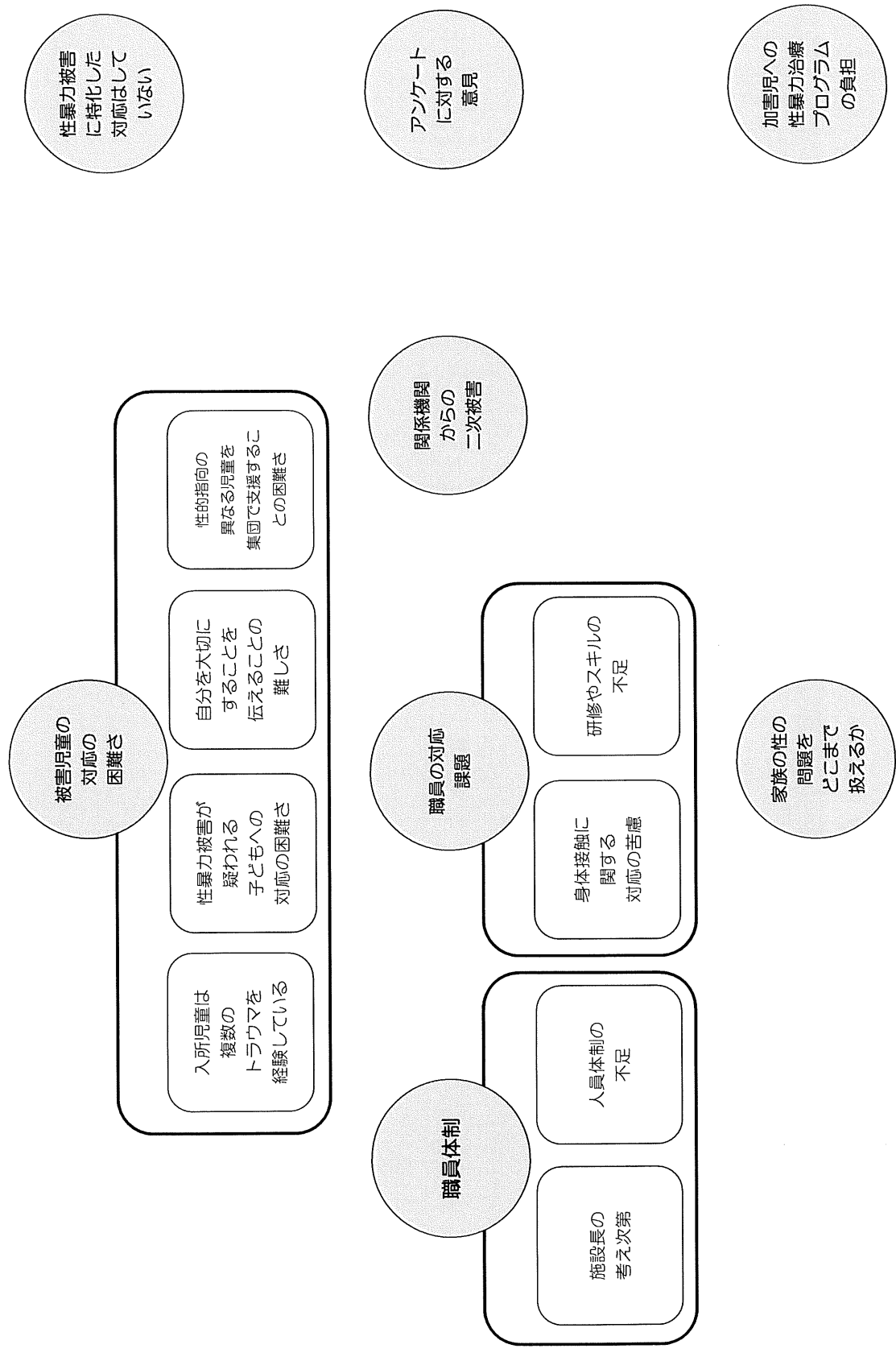


図11. その他